

開 議

○小関勝助委員長 おはようございます。

これより決算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

なお、新野 潔副市長から本日の会議を欠席させてほしい旨の届け出があり、許可いたしましたので、ご報告申し上げます。

それでは、去る4日の本会議において決算特別委員会に付託になりました決算2件及び関連議案1件についての審査を行います。

審査日程については、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計決算及び関連議案の概要についての説明を求めます。

認第1号 平成23年度長井市歳入歳出決算認定について

○小関勝助委員長 まず、認第1号の平成23年度長井市一般会計歳入歳出決算について。

遠藤正明会計管理者。

○遠藤正明会計管理者兼会計課長 おはようございます。

認第1号 平成23年度長井市歳入歳出決算認定についてのうち一般会計歳入歳出決算の款項別計数につきまして、事項別明細書等によりご説明を申し上げます。

お手元の決算書の68ページをお開き願います。最初に、歳入でございますが、1款市税は、収

入済額31億630万7,238円で、前年度対比1.9%増となり、予算現額に対する収入率は100.7%となりました。また、歳入全体に占める構成比率は前年度より0.8%増加し、24.4%となりました。市税調定額に対する収納率は93.8%となり、前年度対比1.5%増であります。不納欠損額は2,546万3,818円で、前年度対比41.3%減となっておりますが、地方税法の規定に基づき処分いたしましたものでございます。また、収入未済額は1億7,879万4,218円で、前年度対比15.9%減となっております。

1項の市民税は、収入済額12億4,396万7,831円で、0.9%減となりました。個人分は1.3%増となったものの、法人分が企業収益の悪化により9.4%減となっております。

2項固定資産税は、収入済額14億4,485万4,340円で、前年度対比では3.1%増となりました。国有資産等所在市町村交付金が261.3%増、5,074万900円増であります。

3項の軽自動車税は、収入済額6,483万6,618円で、前年度対比1.8%増。

4項市たばこ税は、収入済額2億75万1,259円で、前年度対比15.8%増。

5項の入湯税は、収入済額218万1,600円で、前年度対比0.6%減。

6項都市計画税は、収入済額1億4,971万5,590円で、前年度対比1.2%減となりました。

次に、70ページお開き願います。2款地方譲与税は、収入済額1億6,873万1,207円で、前年度対比1.8%減、予算現額に対する収入率は102.4%であります。

2項の地方揮発油譲与税が7.2%減となっております。

次に、3款利子割交付金は、収入済額774万4,000円で、前年度対比19.1%減、収入率は98.3%となっております。

次に、4款配当割交付金は、収入済額327万3,000円で、前年度対比9.1%減、収入率は

81.8%となっております。

次に、5款株式等譲渡所得割交付金は、収入済額104万8,000円で、前年度対比3.6%減、収入率は37.4%となっております。

次に、72ページお開き願います。6款地方消費税交付金は、収入済額2億7,970万8,000円で、前年度対比2.0%減、収入率は100.5%となりました。

次に、7款自動車取得税交付金は、収入済額3,613万6,000円で、前年度対比9.0%減、収入率は116.3%となっております。

次に、8款地方特例交付金は、収入済額4,435万3,000円で、前年度対比9.1%減、収入率は119.5%となっております。

次に、9款地方交付税は、収入済額45億4,833万6,000円で、前年度対比1.2%増、収入率は104.2%となりました。普通交付税が0.4%減となりましたが、特別交付税は11.1%増であります。交付税全体に臨時財政対策債を加えましたところの実質的な地方交付税は、前年度対比1.7%減、8,507万9,000円減となっております。

次に、10款交通安全対策特別交付金は、収入済額576万円で、前年度対比4.2%減、収入率は122.6%となりました。

次に、74ページをお開き願います。11款分担金及び負担金は、収入済額1億5,101万2,453円で、前年度対比7.4%増、収入率は102.9%であります。1項1目民生費負担金の児童福祉施設運営費個人徴収金が増などとなりました。

次に、12款使用料及び手数料は、収入済額1億3,036万717円で、前年度対比6.9%減、収入率は102.5%となっております。76ページになりますが、6目商工使用料のあやめ公園入園料が減などとなっております。

次に、80ページをお開き願います。13款国庫支出金は、収入済額13億3,063万8,698円で、前年度対比19.6%減、収入率は翌年度への繰越明

許費繰り越しなどにより81.0%となっております。

1項の国庫負担金は、収入済額9億5,592万6,775円で、前年度対比4.9%増となりました。

次に、82ページになりますが、2項国庫補助金は、収入済額3億6,343万1,390円で、前年度対比50.4%減となっております。

1目総務費国庫補助金は、前年度の地域活性化・公共投資臨時交付金が皆減などとなり、4目の土木費国庫補助金は、85ページになりますが、3節都市計画費補助金の社会資本整備総合交付金、市街地整備・公園が減などとなっております。

次に、86ページをお開き願います。3項委託金は、収入済額1,128万533円で、前年度対比8.6%増であります。

次に、14款県支出金は、収入済額9億3,512万1,694円で、前年度対比20.0%増、収入率は93.9%であります。

1項の県負担金は、収入済額3億3,737万2,452円で、前年度対比5.4%増であります。

次に、88ページをお開き願います。2項県補助金は、収入済額5億4,501万8,367円で、前年度対比44.8%増であります。92ページになりますが、2目民生費県補助金、2節児童福祉費補助金の保育所緊急整備事業費補助金や3目衛生費県補助金の子宮頸がん等ワクチン接種促進事業費補助金が増などとなりました。

次に、100ページをお開き願います。3項委託金は、収入済額5,273万875円で、前年度対比36.1%減となり、102ページになりますが、1目総務費委託金の4節選挙費委託金は前年度の参議院議員通常選挙委託金が皆減などとなっております。

次に、106ページをお開き願います。15款財産収入は、収入済額3,426万3,437円で、前年度対比3.8%増、収入率は99.0%となりました。

1項財産運用収入は、収入済額2,465万6,365

円で、前年度対比15.5%増であり、土地、建物貸付収入が増などとなりました。

2項の財産売払収入は、収入済額960万7,072円で、前年度対比17.6%減となっております。

次に、108ページお開き願います。16款寄附金は、収入済額908万6,433円で、前年度対比は363.5%増、収入率は97.3%であります。4目消費費寄附金の長井市災害対策寄附金が増などとなりました。

次に、17款繰入金は、収入済額3,948万7,061円で、前年度対比142.9%増、収入率は96.2%であります。110ページになりますが、2項3目企業立地基金繰入金が皆増などとなりました。

次に、18款繰越金は、収入済額4億4,422万7,939円で、前年度対比72.4%増、収入率は100.0%であります。

次に、19款諸収入は、収入済額4億2,548万9,263円で、前年度対比1.2%増、収入率は116.0%となりました。115ページになりますが、4項1目雑入の平成22年度置賜広域病院組合負担金精算金が1.1%増などとなりました。

次に、20款市債は、収入済額10億2,109万5,000円で、前年度対比25.0%減、収入率は翌年度への繰越明許費繰り越しなどにより59.3%となっております。116ページになりますが、1項3目土木債、3節都市計画債が減、また7目臨時財政対策債が減などとなっております。

次に、118ページをお開き願います。歳入合計は127億2,217万9,140円で、前年度対比では1.5%減、収入率は94.2%となりました。

続きまして、歳出について申し上げます。122ページをお開き願います。1款議会費は、支出済額2億2,904万7,921円で、前年度との対比では38.8%増であり、予算執行率は99.3%、歳出総額に占める構成比率は1.9%となりました。議員年金制度の廃止により002議会運営費の共済費が増などとなりました。

次に、2款総務費は、支出済額12億9,646万

8,170円で、前年度対比は9.0%減となり、予算執行率は92.9%、歳出総額に占める構成比率は10.7%となっております。

主な内訳であります。124ページお開き願います。1項の総務管理費は、支出済額9億7,559万9,292円で、前年度対比11.3%減となっております。1目の一般管理費は、0.3%増で、002職員人件費が減の一方で、127ページになりますが、009職員研修事業が増、また129ページになりますが、020東日本大震災対策事業が増などとなりました。

次に、130ページになりますが、3目財政管理費は68.3%減で、002各種基金積立金が合計で減、4目財産管理費は20.7%減で、前年度の市民駐車場整備工事費が皆減などとなっております。

次に、134ページをお開き願います。6目企画費は1.4%減で、137ページになりますが、013置賜広域行政事務組合分担金が減、016ながい市民未来塾が増などとなりました。

次に、138ページになりますが、7目行政事務改善推進費は25.5%増で、001基幹系システム整備推進事業が住民基本台帳法改正等に伴い増などとなり、140ページになりますが、8目市民相談費は37.1%増で、002消費生活対策事業が増、142ページになりますが、10目長井ダム環境整備推進費は945.9%増で、001長井ダム周辺環境整備事業及び003水源地域活性化事業が増などとなりました。

次に、144ページをお開き願います。2項徴税費は、支出済額1億6,225万3,680円で、前年度対比0.6%減となりました。

次に、148ページお開き願います。3項戸籍住民基本台帳費は、支出済額9,008万9,020円で、前年度対比0.9%減となり、001職員人件費が減、一方、004の戸籍電算化事業が増などとなりました。

次に、4項選挙費は、支出済額3,560万1,309

円で、前年度対比27.5%増であり、150ページになりますが、3目長井市議会議員選挙費などの支出となっております。

次に、152ページをお開き願います。5項統計調査費は、支出済額1,090万8,509円で、前年度対比50.5%減となり、154ページになりますが、2目統計調査費は前年度の国勢調査事業が皆減などとなっております。

次に、6項監査委員費は、支出済額2,201万6,360円で、前年度対比4.3%増となりました。

次に、156ページをお開き願います。3款民生費は、支出済額36億4,523万105円で、前年度対比8.5%増であり、予算執行率は95.7%、歳出総額に占める構成比率は30.0%となりました。翌年度繰越額は、長井めぐみ認定こども園整備事業1,993万2,000円でございます。

1項の社会福祉費は、支出済額17億6,624万5,290円で、前年度対比4.3%増となりました。

1目社会福祉総務費は前年度対比4.0%増で、006長井市社会福祉協議会運営費補助事業が増、158ページになりますが、2目身体障がい者及び知的障がい者福祉費は12.7%増で、002自立支援給付事業が増などとなりました。

次に、160ページになりますが、3目老人福祉費は1.9%増で、003長寿敬老事業が増、また165ページになりますが、027地域支え合い体制づくり事業が皆増などとなりました。

次に、6目医療給付費は8.3%増で、167ページになりますが、003の子育て支援医療給付事業が増などとなりました。

次に、168ページをお開き願います。2項児童福祉費は、支出済額15億3,028万5,596円で、前年度対比17.0%増であります。1目の児童福祉総務費は前年度対比36.9%増で、173ページになりますが、028保育所整備費補助金が増などとなりました。

2目子ども手当費は13.3%増であり、次に、174ページになりますが、3目児童センター費

は7.4%減で、前年度の児童センター改修工事費等が減などとなっております。

次に、176ページをお開き願います。3項生活保護費は、支出済額3億4,869万9,219円で、前年度対比2.5%減となりました。

次に、178ページをお開き願います。4款衛生費は、支出済額10億6,182万8,331円で、前年度対比は4.4%増であり、予算執行率は97.9%、歳出総額に占める構成比率は8.7%となりました。

1項の保健衛生費は、支出済額3億3,622万9,686円で、前年度対比17.8%増であります。

1目の保健衛生総務費は前年度対比0.2%増、次に、180ページになりますが、2目予防費は96.4%増であり、002予防接種事業が増などとなりました。

次に、182ページをお開き願います。5目保健事業費は15.3%増で、185ページになりますが、002健康増進事業が増などとなりました。

次に、7目保健センター費は239.1%増で、187ページになりますが、003の保健センター改修工事費が皆増などとなりました。

2項清掃費は、支出済額2億5,027万6,645円で、前年度対比6.4%減となっております。188ページになりますが、2目の衛生処理費は6.4%減で、002置賜広域行政事務組合分担金が減などとなっております。

次に、190ページをお開き願います。3項病院費は、支出済額4億7,532万2,000円で、前年度対比2.3%増となりました。

次に、5款労働費は、支出済額9,984万4,816円で、前年度対比は16.1%増であり、予算執行率は98.8%、歳出総額に占める構成比率は0.8%となりました。

1項1目労働諸費の支出済額は前年度対比7.5%増で、001勤労者生活支援事業が増などとなり、2目勤労センター費は57.8%増で、001職員人件費が皆増などとなりました。

次に、192ページをお開き願います。6款農林水産業費は、支出済額4億6,205万5,969円で、前年度対比は2.5%増であり、予算執行率は95.8%、歳出総額に占める構成比率は3.8%となりました。また、翌年度繰越額は、522万6,000円でございます。

1項の農業費は、支出済額4億3,603万1,647円で、前年度対比4.0%増となりました。

1目農業委員会費は8.2%減となり、次に、194ページになりますが、2目農業総務費は3.7%増で、005農業集落排水事業特別会計繰り出しが増などとなりました。

3目農業振興費は32.3%減で、197ページになりますが、018農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業や021活力ある園芸産地創出支援事業等が増となりましたが、020経営体育成交付金事業が減などとなっております。

次に、198ページをお開き願います。5目畜産業費は361.7%増で、201ページになりますが、005の畜産規模拡大支援事業費補助金が増などとなりました。

6目農地費は8.9%増であり、次に、202ページになりますが、7目農村環境改善センター費は568.1%増で、用地購入費が皆増と、次に、204ページになりますが、9目有機物再資源化対策事業費は27.9%増で、005きめ細かな交付金事業による修繕料が増などとなりました。

次に、2項林業費は、支出済額2,602万4,322円で、前年度対比18.1%減となっております。

次に、208ページをお開き願います。7款商工費は、支出済額4億2,895万1,053円で、前年度対比は19.7%増であり、予算執行率は97.1%、歳出総額に占める構成比率は3.5%となりました。

1項の商工費、1目商工総務費は前年度対比13.2%増であり、商工振興課、観光振興課の新設等により001職員人件費が増、2目商工振興費は19.6%増であり、211ページになりますが、

006緊急経済活性化推進事業が皆増などとなりました。

次に、212ページをお開き願います。3目観光費は7.1%増であり、215ページになりますが、006着地型観光推進事業など緊急雇用創造事業が増、また217ページになりますが、017のあやめ公園内公衆トイレ建築工事費が増などとなりました。

4目企業振興費は358.6%増であり、219ページになりますが、001の企業立地促進等補助金が増などとなりました。

次に、8款土木費は、支出済額15億9,325万2,874円で、前年度対比16.8%減となり、予算執行率は95.6%、歳出総額に占める構成比率は13.1%となっております。また、翌年度繰越額は、生涯学習プラザ運動公園整備事業4,400万7,805円でございます。

1項の土木管理費は、支出済額1,514万8,016円で、前年度対比37.2%減となり、職員人件費が減などとなっております。

次に、2項道路橋りょう費は、支出済額7億4,972万4,485円で、前年度対比7.4%増であります。

1目の道路橋りょう総務費は、前年度対比314.1%増であり、農道の市道移管等に伴い002道路台帳整備業務が増などとなり、次に、220ページになりますが、2目道路橋りょう維持費は10.9%増で、006道路除雪事業が増、また223ページになりますが、010社会資本整備総合交付金事業、活力創出基盤整備が増などとなりました。

次に、224ページになりますが、3目道路新設改良費は16.9%減で、前年度の降雪対策事業が皆減などとなっております。

次に、226ページをお開き願います。3項河川費は、支出済額4,393万1,498円で、前年度対比21.2%減となっております。

228ページになりますが、2目水のまちづく

り推進事業費は35.7%減で、004社会資本整備総合交付金事業、活力創出基盤整備が減などとなっております。

次に、4項都市計画費は、支出済額7億4,274万2,812円で、前年度対比33.6%減となっております。

1目の都市計画総務費は、前年度対比148.3%増であり、まち・すまい整備課の新設等により001職員人件費が増、次に、230ページになりますが、2目公共下水道費は特別会計繰り出しで5.2%増であります。

3目公園費は91.3%減となり、233ページになりますが、003生涯学習プラザ運動公園整備事業において前年度の用地特別会計繰出金が皆減などとなっております。

次に、5目都市整備費は76.8%減となり、002社会資本整備総合交付金事業、市街地整備の長井駅周辺整備工事費が増の一方で、前年度の小桜館改修工事費が皆減などとなっております。

次に、5項住宅費は、支出済額4,170万6,063円で、前年度対比120.4%増であり、234ページになりますが、2目住宅振興費の001住宅新築・増改築補助事業が皆増などとなりました。

次に、9款消防費は、支出済額5億7,850万9,617円で、前年度対比5.7%増であり、予算執行率は91.9%、歳出総額に占める構成比率は4.8%となりました。また、翌年度繰越額は、防災行政無線整備事業4,962万1,000円でございます。

1項1目の常備消防費は、前年度対比2.4%減となり、001西置賜行政組合分担金が負担割合の変更等により減、2目非常備消防費は47.0%増で、236ページになりますが、001の山形県消防補償等組合負担金が震災の影響等により増などとなりました。

次に、3目消防施設費は138.1%増で、003消防施設整備事業の耐震性貯水槽建設工事費が皆

増。

次に、4目防災費は143.5%増で、239ページになりますが、長井市災害対策基金積立金が皆増などとなりました。

次に、10款教育費は、支出済額11億4,432万1,680円で、前年度対比12.2%減となり、予算執行率は56.1%、歳出総額に占める構成比率は9.4%となっております。また、翌年度繰越額は、小学校耐震補強等事業の8億5,047万9,800円でございます。

1項の教育総務費は、支出済額1億4,290万351円で、前年度対比4.3%増となりました。

2目事務局費は前年度対比4.0%増で、243ページになりますが、016特別支援等必要とする児童・生徒サポート事業が増などとなりました。

次に、244ページをお開き願います。2項小学校費は、支出済額4億667万1,376円で、前年度対比21.5%減となっております。

1目の学校管理費は、前年度対比24.9%減となり、247ページになりますが、005小学校耐震補強等事業が増、前年度の学校施設大規模改修等事業は皆減などとなっております。

次に、248ページをお開き願います。3項中学校費は、支出済額1億2,363万636円で、前年度対比5.6%増であります。

1目の学校管理費は、前年度対比9.4%増で、253ページになりますが、014中学校耐震補強等事業が皆増などとなりました。

次に、254ページをお開き願います。4項社会教育費は、支出済額3億188万4,204円で、前年度対比4.7%減となりました。

1目の社会教育総務費は、前年度対比15.6%減で、市民文化会館の指定管理者制度導入等により001職員人件費が減などとなっております。

次に、256ページになりますが、3目公民館費は5.2%減で、次に、258ページになりますが、5目芸術文化費は31.2%減となり、001文教の杜管理事業の丸大扇屋改修工事費が減などとな

っております。

次に、262ページをお開き願います。6目市民文化会館費は、前年度対比24.1%増で、002市民文化会館施設管理事業が増などとなりました。

264ページになりますが、7目置賜生涯学習プラザ費は37.8%増で、006きめ細かな交付金事業による貯湯槽等入れかえ工事費が皆減などとなりました。

次に、266ページをお開き願います。5項保健体育費は、支出済額1億6,923万5,113円で、前年度対比20.9%減となっております。

270ページになりますが、2目の体育施設費は、前年度対比75.3%増で、002市営スキー場管理運営事業が増などとなりました。

一方、272ページになりますが、3目学校給食費は39.2%減となり、施設大規模改修工事等が減などとなっております。

次に、276ページをお開き願います。11款災害復旧費は、支出済額789万6,292円で、前年度対比は19.2%減、予算執行率は61.0%となっております。また、翌年度繰越額は392万円でございます。平成23年9月の台風15号豪雨災害復旧事業等の支出となっております。

次に、12款公債費は、支出済額15億7,153万4,971円で、前年度対比は1.0%増であり、予算執行率は99.9%、歳出総額に占める構成比率は12.9%となりました。

次に、278ページをお開き願います。13款予備費は、既決予算額1,000万円のうち636万6,808円を緊急を要する市税の還付金等に充用いたしております。

次に、14款諸支出金は、支出済額4,120万3,442円で、前年度対比は85.2%減となり、予算執行率は95.0%となっております。はなぞの保育園の用地取得費であり、前年度の地場産業振興センター底地取得事業費が皆減となっております。

歳出合計は121億6,014万5,241円で、前年度対比では2.5%減、予算執行率は90.0%となり、また翌年度への繰越額は9億7,318万6,605円となっております。

次に、実質収支に関する調書でございますが、393ページをお開き願います。3の歳入歳出差引額は5億6,203万3,899円であり、この実質収支額は4の翌年度へ繰り越すべき財源を差し引きました5億3,623万2,571円となりました。

なお、平成23年度と22年度の実質収支の差額であります単年度収支は1億3,331万3,622円となり、実質単年度収支は起債の繰上償還等が黒字要素でありますので、合計いたしまして4億137万9,231円の黒字となったところでございます。

以上が平成23年度一般会計歳入歳出決算の計数等の概要でございます。ご審査の上、ご認定賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○小関勝助委員長 次に、認第1号 平成23年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算及び平成23年度長井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の2件について。

宇津木正紀市民課長。

○宇津木正紀市民課長 平成23年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明申し上げます。

決算書の18ページをお開き願います。歳入合計でございますが、収入済額は26億3,050万9,116円で、調定額に対する収入率は90.2%でございます。

2ページ飛ばしていただきまして、22ページをお開き願います。歳入合計は25億530万8,368円で、前年度よりも1.5%の減額となっております。単年度収支は歳入合計から基金等繰入金と繰越金を差し引いた額と歳出から基金等積立金を差し引いた額を比較するものでございますが、23年度の単年度収支は220万7,000円の黒字でございましたが、翌年度の償還、精算分を算